

秦野ビジターセンター自然教室 「考えよう！自然にやさしい山歩き」

実施報告

開催日：2015年2月21日(土)

時間：9:15～16:00

参加者：14名

協力：NPO法人 みろく山の会

大倉尾根で登山道補修等の活動を行っている「NPO法人みろく山の会」のご協力を頂き、登山道補修のプチ体験等を通して、自然にやさしい山歩きを考えました。



登山経験や山の楽しみ等、お互いを知る時間。これから登山を始めます！という方もいらっしゃいました。

まずは、「丹沢の自然」と「みろく山の会の活動」について紹介しました。

みろく山の会の方が実践されている準備運動を行い、出発です。



登山道の現状、水切りの役割や仕組み等の説明を聞きながら登ります。

1つ目のプチ補修体験。傷んできた水切りの交換作業。水を流して、実際の効果も確認しました。

水と一緒に流れてたまった石等は、補修作業に再利用します！砂利採取の作業も行いました。



2つ目のプチ補修体験。傷んだ階段の丸太等の取り換え作業。

ぬかるみ防止や土の流出防止のため、石を詰めて整えます。

今日一日の活動を通して、感じた事等を分かち合いました。



ご参加いただいた皆様、お疲れ様でした！！

参加者アンケートより

- ・登山道を守る作業をしている人たちがいることを知ることができ、体験を楽しくさせていただけた。
- ・登山道の拡大が自分たちのオーバーユースであった。
- ・実際に作業体験出来てよかった。
- ・自然にやさしい歩き方をしようと思いました。
- ・登山道を外れずに歩きたいです。大好きな大倉尾根、丹沢を楽しく登りたいです。
- ・登山道マナーをもっと深く知り、正しいものを身につけたい。また、一緒に行く方々に伝えていくことが大切だと感じた。

など